

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成23年3月24日(2011.3.24)

【公表番号】特表2006-525376(P2006-525376A)

【公表日】平成18年11月9日(2006.11.9)

【年通号数】公開・登録公報2006-044

【出願番号】特願2004-571514(P2004-571514)

【国際特許分類】

C 09 D 183/08 (2006.01)

C 23 C 20/08 (2006.01)

C 09 D 7/12 (2006.01)

C 09 D 5/08 (2006.01)

C 09 D 183/02 (2006.01)

B 32 B 15/08 (2006.01)

【F I】

C 09 D 183/08

C 23 C 20/08

C 09 D 7/12

C 09 D 5/08

C 09 D 183/02

B 32 B 15/08

G

【誤訳訂正書】

【提出日】平成23年1月27日(2011.1.27)

【誤訳訂正1】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】請求項1

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【請求項1】

(i) 硅素化合物をベースとするゾル、その際このゾルは、少なくとも1種のアルコキシシラン、酸および水から得られる、および

(ii) 少なくとも1種のアミノアルキル官能性アルコキシシランおよび/または

(iii) 成分(i)および(ii)の少なくとも1種の反応生成物を含有し、(ii)および(iii)からのアミノアルキル官能性シラン成分の量が、使用される個々のアミノアルキルアルコキシシランとして計算して、および(i)に記載されるゾルのSiO<sub>2</sub>含量に対して全部で0.01~1質量%である、腐食に対して保護するための金属を被覆する組成物。

【誤訳訂正2】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0021

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0021】

従って本発明は、

(i) 硅素化合物をベースとするゾル、その際このゾルは、少なくとも1種のアルコキシシラン、酸、水および場合によりアルコールから得られる、

(ii) 少なくとも1個のアミノアルキル官能性アルコキシシランおよび/または

(iii) 成分(i)および(ii)の少なくとも1個の反応生成物

を含有し、( i i ) および ( i i i ) からのアミノアルキル官能性シラン成分の量が、特に使用されるアミノアルキルアルコキシシランとして計算しておよび ( i ) に記載のゾルの SiO<sub>2</sub> 含量に対して、全部で 0.01 ~ 1.5 質量 % である、腐食に対して保護するために金属を被覆する組成物を提供する。